

令和7年度 第7回豊田市藤岡南地域会議 議事録

開催日時	令和7年10月28日（火）	開会	閉会
		19時00分	20時40分
会 場	藤岡南交流館 多目的ホール		
出席者	委 員 14名出席【欠席：重松委員、和田委員】		
	藤岡支所 山田支所長、中山副支所長、築瀬主査監、成瀬担当長、中村山田市議、南藤岡南交流館長		
次 第	1 「豊田市民の誓い」 唱和 2 開会 藤岡南地域会議会長あいさつ 3 議事 (1) まちづくりビジョンの見直しについて (2) まちづくりビジョンの周知について 4 報告 (1) 委員からの報告（各団体の活動など） (2) 代表者会議の報告 (3) 藤岡南地域会議委員選考委員会の報告		

■ 議事（要約）

3 議事

(1) まちづくりビジョンの見直しについて

まちづくりビジョンの確認を全体協議で行った。今回、まちづくりビジョンを実現するための「実施主体向け資料」について検討を行った。主な意見は次のとおり。

取組方針1「安心・安全なまち」 取組項目（1）災害に備えるまちづくり

①自助・共助の実践 ウ「近所」同士の防災意識の向上

現在、防災訓練で取り組んでいる「安否確認」は、指定日に行われているので多くの方が参加し、安否確認ができています。平日に同様の訓練を行っても、同様の成果が出る安否確認の方法が確立できるとよい。

結果として、実施主体である「近所（共助）」の具体的なアクションに、住民（自助）、自主防災会と同様の「安否確認方法の確立」を追加。「安否確認不明者の支援方法の確立」を「安否不明者の対応策の確立」に修正する。

取組方針1「安心・安全なまち」 取組項目（3）安全な交通環境づくり

①交通マナーの向上 イ ヘルメットの着用率の向上

実施主体は、学校だけでなく「自治区」にも協力を求めていくと、自治区の関係団体に波及していき、活動が広がる。自治区には、自治区だよりにヘルメットの着用について掲載してもらうなど啓発活動に協力してもらえるとよい。

結果として、具体的なアクション「ヘルメットの着用率の向上」に「（啓発）」と追記する。実施主体に「自治区」を追加する。

(2) まちづくりビジョンの周知について

区長会とまちづくりビジョンの改訂版の完成報告と、まちづくりビジョンを進める上での課題を意見交換する。地域住民への周知方法、自治区の課題の把握、区長会と地域会議のビジョンの対処方法を確認していくこととなった。

【次回の開催予定】

第8回地域会議 11月25日（火）午後7時から藤岡南交流館 多目的ホール